

会議名	令和3年度坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議
開催日時	令和3年10月11日（月） 午後2時～
開催場所	坂出市役所本庁舎 3階中会議室2
出席委員	長谷川 修一，國時 忠能，木原 光治，中橋 恵美子，林 美模，古田 桂子

会議の経過および発言要旨

1. 開会

（都合により百十四銀行の新田一也委員は欠席）

2. 市長挨拶

3. 会長・副会長の選任

●事務局

坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議設置要綱第5条第2項の規定に基づき、委員の互選により会長が、会長の指名により副会長が選任された。

会長 長谷川 修一 委員 副会長 國時 忠能 委員

4. 議題

（1）地方創生交付金に係る事業の実施報告について

●会長

それでは、議題（1）地方創生交付金に係る事業の実施報告について、事務局より説明願いたい。

●事務局

(資料1-1, 資料1-2により説明)

●生涯学習課

昨年度、この会議でご意見をいただいております事案についての対応を報告させていただく。野外学習として小学校の宿泊学習があった。アクセスについては市ホームページのトップに掲載した。体育館のみの使用についても使用を可とした。

●会長

ただいまの説明について、ご意見・ご質問があればお願いしたい。

●委員

交流の里おうごしの料金は1人あたりいくらか。

●生涯学習課

1部屋単位の料金となっている。宿泊室は1日3,000円で、宿泊は2,000円である。

●委員

交流の里おうごしについては、市内だけでなく市外への情報発信が重要である。旅行会社は、コロナ禍において、補助金等を活用するなどして、旅行プランを考えている。

●生涯学習課

交流の里おうごしの活用方法について、先日、市内の職員提案においても提案されており、こういったことができるのか検討を行っている状況である。

●委員

三豊市は企業版ふるさと納税を活用した取り組みをしている。坂出市においても検討してみたい。

●会長

五色台にはビジターセンター等があるので、交流の里おうごしだけでなく、それらと組み合わせてみるのが良いと思う。

●委員

近くの大屋富町にはオリーブ園がある。交流の里おうごしのピザと組み合わせるなど、民間と組み合わせてみるのも良いと思う。

●委員

先ほど説明のあった小学校の宿泊学習として交流の里おうごしが利用されたというが、利用したのは市内の小学校か。

●生涯学習課

市内の小学校である。

●委員

これらの事業の資料に地方創生応援税制適用の寄附があったことが記載されているが、どこからの寄附があったのか。

●事務局

株式会社石垣からのご寄附である。

●委員

市内の光ファイバー等の通信速度、ネット環境はどのような状況か。

●事務局

市内全域で光ブロードバンドが使用可能な環境である。

●委員

企業から市役所に対し、市内のネット環境等についての問い合わせはないのか。

●事務局

現在のところ、ないと思われる。

●委員

市から発信力の弱さが課題である。SNS等のデジタルを用いた広報が必要である。アフターコロナ、ウィズコロナで皆さんが何を求めているかを、短期的に議論してみてもどうか。

●会長

来年度は見直しの時期だが、見直してみてもどうかと思う。

●会長

ほかにありませんか。

それでは、「交流の里 おうごし改修整備事業及び設備整備事業」及び「Bizを中心とした地域内チャレンジ促進事業」については、有効であったと判断してよろしいか。

(委員一同承認)

●会長

有効であったものといたします。

(2) 第2期坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI達成状況について

●会長

続いて、議題(2)第2期坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI達成状況について事務局より説明願いたい。

●事務局

(資料2により説明)

●会長

ただいまの説明について、ご意見・ご質問があればお願いしたい。

●委員

施策3番の企業立地促進助成金に関して、坂出の大手企業の従業員の2割程度が市内に居住し、それ以外は市外と認識しているが、資料に記載のある「市内新規常用雇用予定者数」は、市内に居住している人の数か。

●事務局

市内に住んでいる人の数である。

●委員

資料に掲載している施策の数が多いことから、A B C D評価を行い、C、Dを集中的に検討することが良いのでは。どういうウォッチの仕方がよいのか。

●事務局

客観的な数字を記載した資料とした。

●委員

期間で住み分けてみてはどうか。直ぐにやることと長期的なもの。

●事務局

第1期から継続したもの等を掲載している。結果として短期に実現できたものについては、K P Iに掲載しない等の手法をとっている。

●委員

施策11番の新婚世帯家賃補助事業、移住世帯家賃等補助事業と、施策13番の移住促進・空き家改修等補助事業に関して、補助対象者が直ぐに転出すれば意味がない。その後について、追跡した情報はないのか。

●事務局

追跡調査については、議会からもご意見があり、今後、調査していく予定である。

●会長

たくさんの施策があるが、人口に繋がる重点項目は何か。

●事務局

事務局としては、62施策全てと考えており、この中で、絞るということはしていない。

●会長

進捗をチェックするだけでは、やりがいがないのでは。

●委員

コロナの影響で数値が下がっているものと、コロナと関係がないものがある。それを区別した資料の作り方をしたい。施策13番の移住促進・空き家改修等補助事業に関して、極めて少ない人数となっている。また、お金の使い方も重要である。

●事務局

初年度ということもあり、客観的な数字を記載した資料とした。来年度は、工夫したものになりたい。また、コロナの影響で中止となったさかいで大橋まつり等については、補正予算で減額した。逆に、コロナで必要となった事業は、国からの交付金を活用するなどしており、行政需要に対応したものとなった。

●委員

市民に分かりやすいお金の使い方を広報してほしい。

●会長

施策15番の就職フェアに関し、就職フェアをうまく使うことが有効であると思う。

●委員

施策17番の瀬戸内国際芸術祭関連事業に関し、瀬戸内国際芸術祭のコロナ対策はどのような状況か。

●にぎわい室長

デジタル化等, 様々な対策を検討中である。

●会長

ほかにありませんか。

(3) 第2期坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略の一部改訂について

●会長

続いて, 議題(3)第2期坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略の一部改訂について事務局より説明願います。

●事務局

(資料3により説明)

●会長

ただ今の説明について, ご質問・ご意見等はないか。

それでは, お諮りする。坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について, 資料3のとおり了承することとしてよろしいか。

(委員一同承認)

●会長

それでは承認することとする。

5. その他

●会長

次に, その他で何かありませんか。

(なし)

6. 閉会

以上で、坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議を終了する。